

(旧様式第22号)

× 作成原因
48 24

記入方法

黒のボールペンで、裏面の記入方法をよく読んで記入すること

農業者年金被保険者

加入種別 } ア  
 面積 }  
 喪失理由 } イ

訂正・変更届

この届書に添えて提出しなければならない

加入種別又は面積を訂正するときは、正しい種別の取得届(様式第1号)又は取得申出書(様式第2号)(再提出)

(1) 農業者年金被保険者証の記号番号 (記号) (番号)		(2) 生年月日 大正 1 年 月 日 昭和 2 年 月 日			
(3) 届出者の氏名 (フリガナ)					
(4) 訂正後のこと					
ア	加入種別・面積	× 資格取得年月日・加入種別・面積区分・特定農地等を除いた面積・特定農地等の有無表示・特定農地等の面積・本人と配偶者の合計面積			
	下欄、(5)を記入のこと	2 年 月 日	種別 区分	特定農地等を除く面積 m <sup>2</sup>	
	× 処理区分	特定農地等有無	特定農地等面積 m <sup>2</sup>	夫婦合計面積 m <sup>2</sup>	
1・2		1・0			
イ	(正しい喪失理由の喪失年月日)		(5)	アのとき、正しい資格取得届(様式第1号)、又は資格取得申出書(様式第2号)を同時に提出したか。 提出した 提出しない	
	昭和 2 年 月 日 平成 3 年 月 日				
訂正前(誤)の喪失理由及び訂正後(正)の喪失理由	訂正前	訂正後	喪失の理由		×
			1 国民年金の第2号被保険者となった。又は国民年金の被保険者の資格を喪失した特定の場合である。		11
			2 農業者年金基金法第41条第1号又は第2号の経営移譲をした。		12
			3 農地(特定農地等を除く)による耕作又は養蓄の事業を廃止した。		13
			4 農業生産法人に常時従事する構成員でなくなった。又は農業生産法人が農地等による耕作又は養蓄の事業を廃止した。		14
			5 後継者を指定した者が、後継者として任意加入した者に経営移譲をしないで農地等による耕作又は養蓄の事業を廃止(4に該当した場合を含む)した。		15
			6 年齢が60歳以上であるので喪失したい。		63
			7 60歳までの間の被保険者期間等が20年に満たないのに任意加入していたが喪失したい(6の場合を除く)。		62
			8 農地等(特定農地等を除く)の面積が50(200)アール未満であることにより喪失申出した。又は任意継続被保険者であるが喪失したい(6及び7の場合を除く)。		16
			9 耕作又は養蓄の事業に適する農地等(特定農地等を除く)の面積が50(200)アール未満であることにより脱退申請した(6及び7の場合を除く)。		17
			10 被保険者が死亡した。		19
			11 農地等につき耕作又は養蓄の事業を行う者でなくなった(農地等の面積が0~30アール未満の配偶者加入者に限る)。		22
		12 家族経営協定により加入していたが、配偶者が農地等につき耕作又は養蓄の事業を廃止した。(農地等の面積が0~30アール未満の配偶者加入者に限る)。		24	

令和 年 月 日提出

★ 審査確認	上記の記載内容は、事実と相違ないことを確認しました。		★ 資格関係チェック欄	国民年金被保険者名簿 <input type="checkbox"/>
	令和 年 月 日	TEL - -		家族経営協定書 <input type="checkbox"/>
				農地基本台帳 <input type="checkbox"/>
				土地課税台帳 <input type="checkbox"/>
				その他( ) <input type="checkbox"/>

届出の流れ(JA→農委→基金)

確認した書類にしてください。

×★※	×	★	※
受付印	基金	農業委員会	農業協同組合